

令和元年度産業観光局 運営の総括表

基本方針・重点方針	令和元年度の重点取組					
	取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
(1) 京都経済の活性化と質の高い雇用の確保による確かな経済成長	①京都経済センターを核とした産業振興事業					
	京都経済センターオープンノベーションの推進	オープンノベーションカフェにおける交流と協働の促進・新ビジネス創出支援	はばだけ未来へ！京プラン 京都市産業戦略ビジョン	<ul style="list-style-type: none"> オープンノベーションカフェの利用者数：26,276人 オープンノベーションカフェ会員数：2,657人 オープンノベーションカフェでのイベント件数：305件 	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年3月から令和2年3月までの実績 カフェの利用者数は、イベント参加者数と会員利用者数の合計 	産業企画室
	繊維産業振興事業	きものステーション京都を核とした和装振興の強化	第3期京都市伝統産業活性化推進計画	和装文化に関する体験事業や展示・販売、きものについての様々な相談に応じる「きものよるず相談」を実施 実施期間：平成31年3月16日～令和2年4月14日 来場者数：10,760人 売上：約7,450千円		伝統産業課
	「文化×知恵産業展（仮称）」の開催	ICOM京都大会にあわせ、京都の伝統産業の魅力発信	第3期京都市伝統産業活性化推進計画	「京都・くらしの文化×知恵産業展」の開催 開催日：令和元年9月3日～5日 会場：京都市勤業館 第3展示場 入場者：4,300人		伝統産業課
	②地域企業応援プロジェクト					
	創業・イノベーション拠点創生事業	学校跡地等を活用した拠点整備の検討	京都市産業戦略ビジョン	元淳風小学校に隣接する旧下京図書館を小規模なオフィスとして利用できるよう整備 名称：淳風bizQ 開設日：令和2年6月15日 入居企業：シンク・アンド・アクト株式会社、株式会社YOKOITO		新産業振興室
	ベンチャー型事業承継支援事業	イベント参加者数：100名	京都市産業戦略ビジョン	京都アトツギイノベーションプロジェクト「ミートアップ」の開催 開催日：①令和元年7月24日、②令和元年9月20日 会場：①京都経済センター、②ASTEM 参加者：153名（①88名、②65名）		新産業振興室
	京もの担い手育成事業	職人とインターンシップ生のマッチング	第3期京都市伝統産業活性化推進計画	2つの工場で7名のインターンシップ生の受入を実施		伝統産業課
	地域企業未来力創出コーディネート事業	未来力会議・アイデア相談会（仮称）開催回数：20回以上	京都市地域企業の持続的発展推進に関する条例	未来力会議開催回数：2回 地域企業応援会開催回数：14回 地域企業講演会開催回数：2回 地域企業交流会開催回数：2回 計20回		地域企業振興課
	地域企業顕彰制度の創設	地域企業の理念の浸透・実践の促進	京都市地域企業の持続的発展推進に関する条例	<ul style="list-style-type: none"> 京都市 輝く地域企業表彰：135事業者 受賞企業の顕著な活動や地域企業宣言等を掲載したパンフレットを作成 		地域企業振興課
	地域企業レジリエンス構築支援事業	セミナー参加者数：100人	京都市地域企業の持続的発展推進に関する条例	「事業継続計画（BCP）策定セミナー」の開催 開催日：令和元年8月9日、10月29日、10月30日、11月26日 会場：京都商工会議所、京北商工会 参加者：112名		地域企業振興課
	地域企業・担い手交流促進事業	出向等による担い手の交流人数：5人	京都市地域企業の持続的発展推進に関する条例	出向等による担い手の交流人数：0人	出向に向け調整を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により出向実施時期調整中	地域企業振興課

令和元年度産業観光局 運営の総括表

基本方針・重点方針	令和元年度の重点取組					
	取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
(1) 京都経済の活性化と質の高い雇用の確保による確かな経済成長	③消費税引上げに伴う消費喚起・生活支援対策					
	京都市プレミアム付商品券を活用した消費喚起・生活支援対策	「京都市プレミアム付商品券（仮称）」の周知徹底と利用しやすい環境づくり	—	<ul style="list-style-type: none"> 国の広報と連動した市民への制度周知 商店街や京都商工会議所、京都府中小企業団体中央会など関係団体と連携した取扱店登録への呼びかけ（取扱店：4,687店） 		商業振興課
	融資制度預託金（消費税率引上げ対応分）	消費税率引上げに伴う資金繰り支援の推進	はばだけ未来へ！京プラン	経営あんしん（セーフティネット）融資 消費税率引上げ対応資金実績 ・融資件数：3件 ・融資金額：66,000千円	消費税率引上げ対応資金は令和元年10月から取扱開始	地域企業振興課
	消費喚起に向けた販売促進支援	商店街や伝統産業事業者が実施する消費喚起につながる取組への積極的な支援	京都市産業戦略ビジョン 第3期京都市伝統産業活性化推進計画	消費喚起に向けた販売促進支援事業 ・商店街等：12件 （対象：ハロウィンイベント、歳末セール、抽選会など） ・伝統産業事業者：17件 （対象：展示販売会など）		商業振興課 伝統産業課
	④戦略的企業誘致の推進	補助対象事業指定件数：10件 久我の工業専用地域をはじめ、用地の創出に向けた取組の実施	はばだけ未来へ！京プラン 京都市産業戦略ビジョン	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象事業指定件数：19件 久我の工業専用地域において、まとまった土地を生み出すため、地元説明会や勉強会の開催等、地権者の合意形成に向けた取組を実施 		新産業振興室
	⑤革新的パワーエレクトロニクス実装・事業化推進事業	研究開発プロジェクト創出：2件	はばだけ未来へ！京プラン 京都市産業戦略ビジョン 京都市グリーン産業振興ビジョン	研究開発プロジェクト創出：3件		新産業振興室
	⑥ライフィノベーション創出支援事業の充実	ビジネスマッチング：50件 研究開発プロジェクト創出：8件	はばだけ未来へ！京プラン 京都市ライフィノベーション推進戦略事業	ビジネスマッチング：90件 研究開発プロジェクト創出：10件		新産業振興室
(2) 市民の暮らしや食生活、文化を支える農林業の振興と中央市場の整備	①北部山間地域の資源を活かした農林業活性化創出支援	柚子の加工施設の整備支援	はばだけ未来へ！京プラン 京都市農林行政基本方針セカンドステージ	柚子加工施設整備：1棟（73m ² ）		農林企画課
	②災害に強い農業用施設整備	農業用樋門へのIoT技術導入 ため池の機能調査	はばだけ未来へ！京プラン	<ul style="list-style-type: none"> IoT技術を導入した農業用樋門：1箇所 ため池の緊急放流能力調査：96箇所 		農林企画課
	③京都市版森林経営管理システム構築事業	市内森林の経営管理状況の把握	—	市域約61,000haの森林情報を整備		林業振興課
	④災害復旧に向けた倒木対策の推進	倒木地の早期復旧	—	倒木地の復旧完了：37.19ha（252ha中）		林業振興課

令和元年度産業観光局 運営の総括表

基本方針・重点方針	令和元年度の重点取組					
	取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
(2) 市民の暮らしや食生活、文化を支える農林業の振興と中央市場の整備	⑤京都市中央卸売市場第一市場マスタープラン(平成28年度版)の推進	マスタープランに掲げる項目の着実な推進	京都市中央卸売市場第一市場マスタープラン(平成28年度版) 京都市中央卸売市場業務条例	(安全・安心な生鮮食品等の安定供給に向けた取組の推進) ・事業者に対する衛生・品質管理講習会の実施(13回) ・場内事業者と連携した開設者版BCPに基づく図上訓練の実施(令和元年10月) (競争力のある市場を目指した取組の推進) ・従来の取引ルール(直荷引、第三者販売の原則禁止)を継続するとともに、国内外の新規取引先の開拓など、取扱数量の増加につながる取引への柔軟な対応を認める業務条例改正案が令和元年9月市会にて可決(令和元年10月) ・産地と連携した料理教室・講演会の開催(4回) ・海外展示商談会(アジアフルーツロジスティカ)への出展を通じた輸出の促進(令和元年9月) ・優良出荷者感謝状の贈呈及び意見交換会の実施(令和2年2月)(文化と健康を守る食生活・食習慣の普及促進) ・食彩市の実施(毎月※) ※7~9月は繁盛市として実施、10月は台風接近のため中止 ・食の海援隊・陸援隊会員事業の実施(通年) ・小学校出前板さん教室事業の実施(令和元年9月~令和2年1月)		中央市場
	⑥京都市中央市場施設整備	新水産棟第1期整備工事	京都市中央市場施設整備基本計画 京都市中央卸売市場第一市場マスタープラン(平成28年度版)	新水産棟整備工事の推進		中央市場
	⑦京都市中央食肉市場再整備事業	整備の完了に向けた工事の着実な推進	京都市中央食肉市場第二市場「京ミートマーケット」マスタープラン	汚水処理施設等整備工事完了(令和2年3月)		中央食肉市場
(3) 持続可能で満足度の高い国際文化観光都市を目指した観光施策の充実	①市民生活と観光の調和を図る事業の推進	市民生活実感調査の「京都市は市民にとって暮らしやすい観光都市である」という項目の同意割合の向上	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	同意割合:7.2ポイント減 (平成30年度:47.7%→令和元年度:40.5%)		観光MICE推進室
	②「とっておきの京都」プロジェクト	観光客満足度の向上	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	・日本人観光客の満足度(令和元年京都観光総合調査) 1.0ポイント増(平成30年:90.3%→令和元年:91.3%) ・外国人観光客満足度(令和元年京都観光総合調査) 増減なし(平成30年:97.6%→令和元年:97.6%) ・観光地経営事業者(DMC)の支援による市内周辺エリアへの継続的な誘客に繋がる新たな取組を支援 ・ポスターや動画等を作成し、誘客プロモーションを展開		観光MICE推進室
	③「夜観光」の魅力アップによる「宿泊観光」の推進	宿泊客の増	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	・年間宿泊客数:1,317万人(令和元年京都観光総合調査) ・平均宿泊日数:1.61泊(令和元年京都観光総合調査) ・「花灯路(※)」及び「京の七夕」の開催 ※東山花灯路は新型コロナウイルスの影響で中止 ・民間事業者が実施するライトアップ事業への行灯の貸出	令和元年から京都観光総合調査の調査手法を変更	観光MICE推進室
	④世界的なスポーツイベントを契機としたおもてなし強化事業	観光消費額(外国人)の増	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	・外国人消費総額:3,318億円(令和元年京都観光総合調査) ・外国人消費額単価:37,437円(令和元年京都観光総合調査)	令和元年から京都観光総合調査の調査手法を変更	観光MICE推進室

令和元年度産業観光局 運営の総括表

基本方針・重点方針	令和元年度の重点取組					
	取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
(3) 持続可能で満足度の高い国際文化観光都市を目指した観光施策の充実	⑥宿泊施設を核とした地域連携促進事業	地域と調和した宿泊施設の拡充	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	<ul style="list-style-type: none"> 地域との協働や地域貢献に取り組み宿泊施設の事例勉強会の開催(2回) 京都らしい宿泊施設の表彰(15施設) 地域と宿泊施設のマッチング 取組の企画・実施等に係る支援 		観光MICE推進室
	⑥MICE国際競争力強化推進事業	国際会議の開催件数世界順位35位以内 (ICCA基準)	MICE戦略2020	2019年の国際会議の開催件数世界順位: 35位 (ICCA基準)		観光MICE推進室
	⑦「観光と文化をテーマとした国際会議第4回京都会議(仮称)」の開催	京都の文化、観光の魅力を世界に発信 国内外における京都ブランドイメージの向上	MICE戦略2020	第4回UNWTO/ユネスコ 観光と文化をテーマとした国際会議 開催日: 令和元年12月12日~13日 内容: 観光、文化及び地域コミュニティの関係を適切にマネジメントする「京都モデル」の活用を推進する「観光・文化京都宣言」を取りまとめ、世界に発信		観光MICE推進室
	⑧観光関連産業担い手創造・育成プロジェクト	正規雇用者数: 46人	はばだけ未来へ! 京プラン	正規雇用者数: 120人		地域企業振興課
	⑨京都市DMOの推進	京都市観光協会の機能強化	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	<ul style="list-style-type: none"> より効果的、効率的に京都への誘客につなげていくための施策の検討など、各種データ等の収集・分析に基づく、京都市観光協会のマーケティング力向上に向け、京都への来訪経験がない人のニーズ、かつてのリピーターの訪問阻害要因等を把握するための調査を実施 調査実績 日本人: 851人、外国人: 4,131人 		観光MICE推進室
	⑩観光・文化コンテンツの発信力強化事業	京都観光オフィシャルサイトの充実	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客向けサイトのリニューアル エリア別、朝・夜観光、文化体験の紹介等、魅力的なコンテンツの充実 観光地の混雑緩和に資する自動経路作成機能やエリア別・時間別の観光快適度の発信 AIを活用した観光案内の自動応答プログラムの導入による利便性の向上 サイト利用者の属性や関心に応じた、よりきめ細やかな情報発信 マナー情報の発信 		観光MICE推進室
	⑪海外への情報発信強化	観光消費額(外国人)の増	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	<ul style="list-style-type: none"> 外国人消費総額: 3,318億円(令和元年京都観光総合調査) 外国人消費額単価: 37,437円(令和元年京都観光総合調査) 	令和元年から京都観光総合調査の調査手法を変更	観光MICE推進室
	⑫ロケ地情報の発信強化・作品誘致支援事業	メディア支援センターにおけるロケ地登録件数の増加	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	ロケ地登録件数: 42件増 (平成30年度: 501件→令和元年度: 543件)		観光MICE推進室
	⑬祇園祭創始1150年記念事業	祇園祭観覧客の増	観光振興計画2020 観光振興計画2020+1	<ul style="list-style-type: none"> 祇園祭宵山(前祭・後祭)における観覧者数 平成30年: 711,000人→令和元年: 632,000人 祇園祭の価値・魅力をSDGsの理念と共に全国外に広く発信(情報誌等への広報活動、祇園祭PR大使任命式の開催(メディア掲載件数: 176件)) 	宵山期間中は平日が多く、曜日まわりが悪かったことや、梅雨明けが遅く天候が安定しなかったことにより減少したと考えられる。	観光MICE推進室